

アプリケーションカタログ カルボン酸エステルの酸価

関連業界	:	有機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	酸塩基滴定
関連規格	:	JIS K 2501、ASTM D 664、ISO 6619

1. 概要

酸価測定は、「JIS K 2501-2003 石油製品及び潤滑油-中和価試験方法」などに基づいて行います。

試料をトルエン、2-プロパノール及び少量の純水を含む滴定溶剤に溶かし、電位差滴定法により 0.1mol/L 水酸化カリウム・2-プロパノール溶液で滴定し、滴定曲線上の変曲点を終点とします。

水酸化カリウム溶液の終点までの滴定量から、酸価を算出します。

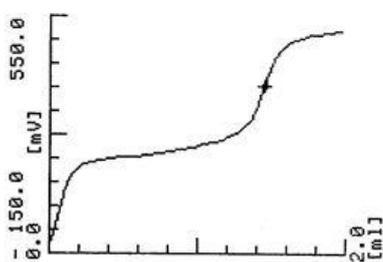
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (標準プリアンプリファイア STD-)
電極	:	pH ガラス電極、スリーブ形比較電極、温度補償電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 水酸化カリウム・2-プロパノール溶液 (f = 1.00)
滴定溶媒	:	トルエン+2-プロパノール+純水 (500mL+495mL+5mL)

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—			
	採取量 (g)	滴定量 (mL)	酸価 (mg/g)
1	5.0131	1.4657	1.4368
2	5.0012	1.4585	1.4321
3	5.0118	1.4656	1.4370
平均			1.4353
標準偏差			0.0028
RSD (%)			0.19

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>